



黒部市制20周年記念
第17回 名水の里コンサート

ヘンデル「メサイア」全曲



横島勝人(指揮)



澤江衣里(ソプラノ)



布施奈緒子(アルト)



近藤洋平(テノール)



加藤宏隆(バス)

プログラム

G・F・ヘンデル作曲

オラトリオ「メサイア」(全曲)

2026. 4. 26(日)

開場13:30 開演14:00

指揮 横島 勝人
(黒部で第九を歌う会音楽監督)
演奏 富山シティフィルハーモニー管弦楽団
栗津 惇(ゲストコンサートマスター)
ソリスト 澤江衣里(ソプラノ) 布施奈緒子(アルト)
近藤洋平(テノール) 加藤宏隆(バス)
合唱 黒部で第九を歌う会合唱団
合唱指揮 三井 香 間部栄司(ピアノ伴奏)

会場 黒部市国際文化センター
コラーレ (カーターホール)
チケット 全席自由 大人 2500円
高校生以下 500円



【お問い合わせ】

＜黒部で第九を歌う会ホームページ＞を参照
<https://kurobedaiku1.jimdofree.com>

■主催 黒部で第九を歌う会
北日本新聞社 北日本放送
(公財)黒部市国際文化センター
■共催 黒部市 黒部市教育委員会
■後援 黒部市芸術文化協会

《第九友の会》入会のお願い (1口1000円から)
「黒部で第九を歌う会」の運営と演奏会充実のために皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。詳しくは上記ホームページをご覧ください。

横島 勝人(よこしま かつと) 指揮 黒部で第九を歌う会音楽監督

大阪生まれ。9歳よりピアノ、大阪音大在学中より指揮を開始。1990年よりウィーン国立音大でL.ハーガー、P.シュヴァルツ、湯浅勇治に師事。90年ウィーンマイスタークラス指揮セミナー、96年ハンガリー国立セグド響主催セミナーでJ.カルマー、E.アッachelに師事。98年キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールベスト8。99年ウィーン楽友協会でトーン・キーンストラ・響ベートーヴェン「第九」、2001年ウィーンでハイドン：天地創造、03年プラハ放送響を指揮。00年より小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトアシスタント・合唱指揮。05年ライブツィヒのチャリティコンサートでバッハ：ロ短調ミサと「第九」、06年ウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエムガラ特別演奏会」を指揮。09年紀尾井シンフォニエッタ東京第68回定期演奏会にてメンデルスゾーン：エリア合唱指揮。09年「国境なき合唱団」ベルリン公演でベルリンシンフォニエッタの「第九」を、11年プラハとライブツィヒで「第九」を指揮。ハンガリー国立セグド響、マフ・ブダペスト響、オランダ放送管、新日本フィル、東京シティフィル、大阪フィル、日本センチュリー響、関西フィル、京都市響、広島響、岡山フィル、奈良フィル、東京佼成ウインド、大阪市音楽団などを指揮。現在、松本市「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」及び黒部市「宇奈月モーツァルト音楽祭」芸術監督。

澤江 衣里(さわえ えり) ソプラノ

島根県益田市出身。国立音楽大学首席卒業。東京藝術大学大学院修士及び博士課程修了。英国歌曲研究で博士学位取得。第79回日本音楽コンクール2位。第11回東京音楽コンクール最高位。声楽を永井和子、佐藤峰子に師事。06年よりバッハコレギウムジャパンBCJのメンバーとして研鑽。ソリストとして読売日本響、日本フィル、東京フィル、横浜シンフォニエッタ、BCJと共演。バッハ：ロ短調ミサ曲、ヘンデル：メサイア、ハイドン：天地創造、ブラームス：ドイツレクイエム、オルフ：カルミナブラーナやロイド＝ウェバー：レクイエム等、幅広いレパートリーを持つコンサート歌手として活躍。NHK名曲アルバムでバッハ：コーヒーカンタータ独唱、同FMリサイタルノヴァに出演。21年、CD「ふるさとの歌 こころの歌」をリリース。島根県ふるさと親善大使・遣島使。洗足学園音楽大学非常勤講師。

布施 奈緒子(ふせ なおこ) アルト

東京藝術大学卒業時にアカンサス音楽賞と同声会賞受賞。同大学大学院修士課程修了。モンテヴェルディ：ポッペアの戴冠の乳母：オルフェオの使者、ヘンデル：リナルドのゴッフレード、ビゼー：カルメンのメルセデス、マスネ：ウェルテルのシャルロット等のオペラに出演。ソリストとして、バッハ：マタイ受難曲：ヨハネ受難曲、ヘンデル：メサイア、ベートーヴェン：第九：ミサソレムニス、メンデルスゾーン：エリア、ヴェルディ：レクイエム等数多くに出演。08年よりBCJのメンバーとして国内外の公演や録音に参加。バッハ：ロ短調ミサ曲：マタイ受難曲、ベートーヴェン：ハ長調ミサ曲、メンデルスゾーン：パウルスではソリスト。声楽アンサンブルグループ ラ・フォンテヴェルデの公演や録音でも活躍。館林第九合唱団、合唱団ひぐらし等複数の合唱団の指導者やボイストレーナーを務める。

近藤 洋平(こんどう ようへい) テノール

舞台出演や脚本・作曲を手掛ける「テノール・ソングライター」。第3回横浜国際音楽コンクール声楽部門大学の部第1位受賞等。サントリーホールオペラアカデミーや富山県文化振興財団主催学校コンサートプログラム構築プロジェクト、金沢芸術創造財団主催音楽アウトリーチ講座で研鑽。オペラ「高野聖」「魔笛」「ヘンゼルとグレーテル」、ミュージカル「黄昏のラプソディ」、中国三大音楽会の一つ「ハルピンの夏」等に出演。第九、モーツァルト：レクイエム、ヘンデル：メサイアではソリスト。汎用性の高い歌唱でバリトン役や女声曲も演奏。朗読歌劇「熱の刻印」音楽劇「天使たちの小言」の脚本・作曲・出演。朗読劇「ローズマリーとともに」、金沢ナイトミュージアムオペラ「義血侠血」の作曲・出演。社歌や復興支援歌の作詞・作曲も行う。合唱指導・指揮。ボイストレーニング講師。

加藤 宏隆(かとう ひろたか) バス

静岡県出身。東京藝術大学卒業後渡米。ジョンズ・ホプキンス大学ピーボディ音楽院修士課程、インディアナ大学ジェイコブズ音楽院ディプロマ課程修了。アスペン音楽祭のブリテン「夏の夜の夢」シーシアスに出演。静岡県民オペラ「夕鶴」惣ど、東京春音楽祭「ファルスタッフ」ピストーラ、東京二期会「パルジファル」グルネマンツ、「タンホイザー」領主、「魔弾の射手」カスパール、日生劇場「後宮からの逃走」オスミン、「ルサルカ」森番等で出演。BCJのメンバーとして宗教音楽でも活躍。ヘンデル：メサイア、フォーレ：レクイエム、モーツァルト：レクイエム、バッハ：ロ短調ミサ曲：マタイ受難曲：ヨハネ受難曲等でソリスト。21年「リカルド・ムーティ、イタリアオペラアカデミーin東京」に「マクベス」バンコで参加。23年読売日本響「第九」、NHK-FMリサイタルパッシオ出演。二期会会員。